キャップ式かんごう瓦棒タイプ
意匠性・施工性に優れる

■特長

①単位面積当たりに使用する材料の効率及び施工性により経済性に優れる。
②大型のアーチ屋根に対応できる形状となっています。
③ガルウィング工法採用により従来に比べ施工性が向上しました。

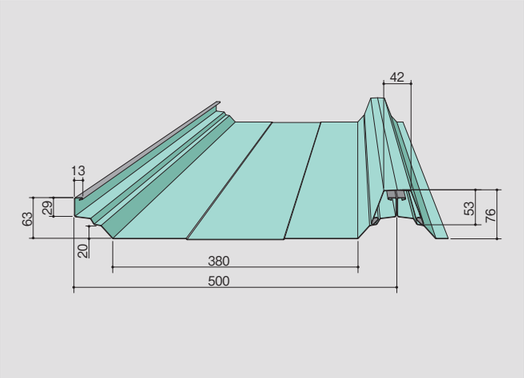
■用途

体育館、工場、倉庫などの中規模な建築物や、大規模な外壁に最適（縦仕様）。

■使用材料

・各種溶融亜鉛めっき鋼板
・溶融55%アルミニウム―亜鉛合金めっき鋼板
・塗装溶融55%アルミニウム―亜鉛合金めっき鋼板
・溶融55%アルミニウム2%マグネシウム―亜鉛合金めっき鋼板
・塗装溶融55%アルミニウム2%マグネシウム―亜鉛合金めっき鋼板

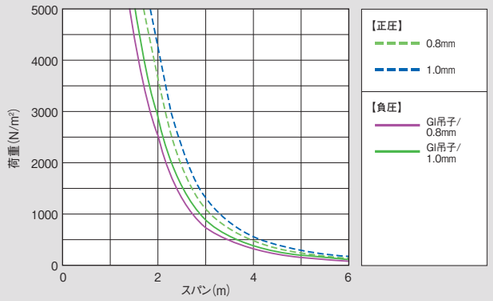
■本体主要寸法



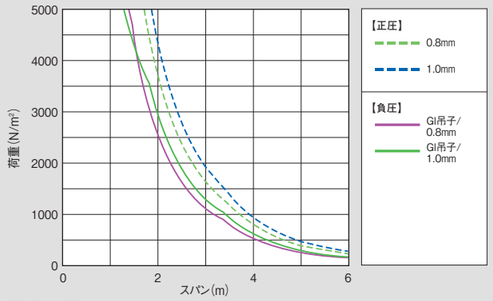
■許容スパングラフ

建告－平成12年1458号、1454号に定める風圧力が不明な場合は最寄の営業担当までご相談ください。

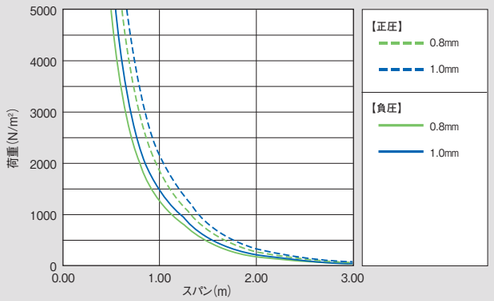
［単純梁］



［連続梁］



［片持ち梁］



■標準仕様

板厚	0.8～1.0mm
原板幅	610mm（キャップ:190mm）
働き幅	500mm
m²当り必要なm数	2m
勾配	5/100以上
最小曲げ半径	20m
加工可能な長さ	min 1500mm　max 12m　工場出荷のみ

■断面性能

板厚（mm）	単位重量		断面性能			
			正圧		負圧	
	kg/m	kg/m²	断面二次モーメント Ix(cm⁴/m)	断面係数 Zx(cm³/m)	断面二次モーメント Ix(cm⁴/m)	断面係数 Zx(cm³/m)
0.8	5.18	10.37	57.0	13.4	38.0	9.20
1.0	6.44	12.88	67.0	15.7	44.0	10.7

（断面性能は、JIS A 6514に準拠した曲げ耐力試験による）

■接合部強度

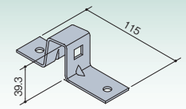
単位:N

板厚（mm）	吊子［亜鉛めっき/t=1.2］
	NISC（3.0×30）
0.8	8566
1.0	7994

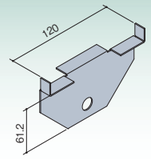
※（　）内はタイトフレームの寸法　（SSR2007に準拠した複合試験による）

標準付属部品

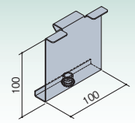
タイトフレーム
●厚さ：2.3mm
●幅：30mm



吊子
●厚さ：1.2mm（SUS/亜鉛めっき）

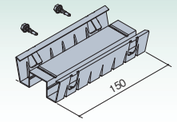


吊子インサート
●厚さ：1.2mm

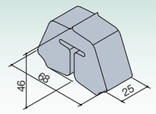


※法改正により、2014年4月以降
吊天井としての使用は、基本的に不可となります。

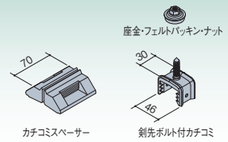
ガルウィング金具
●厚さ：1.2mm（亜鉛めっき）



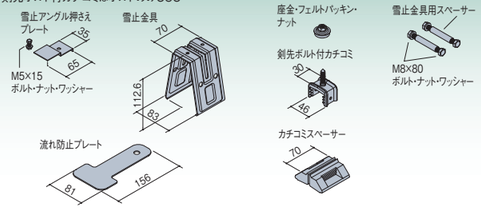
ハゼ面戸



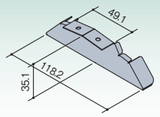
剣先付カチコミセット
●厚さ：2.0mm（亜鉛めっき）



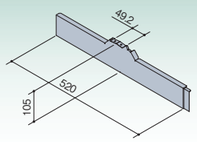
雪止金具セット
●厚さ：2.0mm（SUS）
※剣先ボルト付カチコミはボルトのみSUS



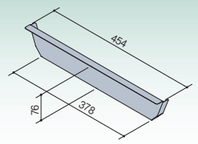
軒先面戸
●厚さ：0.4mm



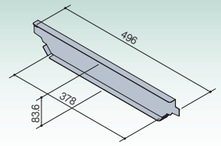
軒先見切付面戸
●厚さ：0.4mm



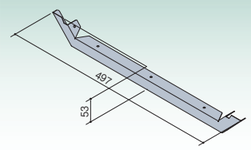
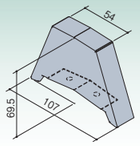
エプロン面戸
●厚さ：0.4mm



止水面戸
●厚さ：0.4mm



軒先化粧フレーム
●厚さ：0.4mm



キャップ面戸
●厚さ：0.4mm